

令和 7 年度の防災事業の実績（見込）等について

I 令和 7 年度の防災事業の実績（見込）について

1 非常用備蓄食糧等の整備

食糧及び生活必需品備蓄

区分	購入数	7 年度末	目標値
災害救助用クラッカー（食）	9,100	53,900	55,510
ビスコ（食）	4,500	26,100	26,100
おこげ（食）	1,800	10,800	10,800
おかゆ（食）	2,400	12,000	14,240
液体ミルク（200ml）（本）※	720	720	—
飲料水（500ml）（本）	3,216	17,856	—
毛布（枚）	—	16,062	—
紙オムツ（大人・小人）（枚）	—	8,200	—
生理用ナプキン（枚）※	—	16,912	—
携帯用トイレ（個）	32,000	44,800	—

○目標値の考え方

令和 8 年 1 月 1 日現在 人口 68,895 人 目標値の算出基準 人口 69,500 人	<p>① 避難者を全人口の 30%、熱源使用不能状態が 2 日間続くと想定。</p> <p>② 必要とされる初期応急食糧数量（2 日間のうち最初の 1 食は発災直後であり考慮せず、2 日間で 5 食とした。）104,250 食に帰宅困難者対応分 2,400 食（800 人×3 食）を加え合計 106,650 食を備蓄目標に設定。</p> <p>【飲料水・米・生活必需品については、麒麟麦酒㈱を始め 19 事業所と協定を締結】</p>
--	---

2 耐震診断・改修費等補助事業

（決算見込：診断 1,086 千円、改修 4,900 千円、住宅除却 2,200 千円、ブロック塀等撤去 775 千円）

■耐震診断

令和 7 年度	
件数	決算見込
23 件	1,086 千円

過去の実績

年度	件数
令和 3 年度	12 件
令和 4 年度	11 件
令和 5 年度	27 件
令和 6 年度	50 件

■耐震改修

令和 7 年度	
件数	決算見込
4 件	4,900 千円

過去の実績

年度	件数
令和 3 年度	2 件
令和 4 年度	2 件
令和 5 年度	1 件
令和 6 年度	2 件

■住宅除却

令和 7 年度	
件数	決算見込
11 件	2,200 千円

過去の実績

年度	件数
令和 3 年度	7 件
令和 4 年度	3 件
令和 5 年度	10 件
令和 6 年度	22 件

■防災ベッド

令和 7 年度…申請なし

■耐震シェルター

令和 7 年度…申請なし

■ブロック塀等撤去

令和 7 年度	
件数	決算見込
7 件	775 千円

過去の実績

年度	件数
令和 3 年度	1 件
令和 5 年度	1 件

年度	件数
令和 3 年度	8 件
令和 4 年度	5 件
令和 5 年度	8 件
令和 6 年度	3 件

（決算見込 1,200 千円）

3 空家解体促進費補助事業

■空家解体促進費補助金

令和 7 年度	
件数	決算見込
6 件	1,200 千円

過去の実績

年度	件数
令和 4 年度	9 件
令和 5 年度	4 件
令和 6 年度	4 件

4 職員による訓練

■水防訓練（参加者：206 名）

【日時】令和 7 年 6 月 8 日（日）午前 9 時から午前 10 時 30 分まで

【内容】土のう造り（積土俵工及び月の輪工）

■総合防災訓練（参加者：400 名）

【日時】令和 7 年 10 月 4 日（土）午前 8 時 30 分から午前 11 時 30 分まで

【内容】非常呼集訓練、避難所開設訓練、給水訓練、救護所開設訓練、炊き出し訓練、避難誘導訓練、災害ボランティア本部設置訓練、瓦礫除去訓練、倒壊家屋等からの救出訓練 等

5 東海豪雨水害 25 周年事業

■防災講演会

【日時】令和 7 年 5 月 10 日（土）午後 1 時 30 分～

【内容】第 1 部「忘れない東海豪雨～語り継ごう未来のために～」

【出演】清須市地域学校協働本部 学校支援ボランティアの皆さん

【内容】第 2 部「東海豪雨水害から 25 年～改めて地域の防災力を高めよう～」

【講師】認定特定非営利活動法人レスキュー・ストックヤード代表理事 粟田 暢之 氏

■きよす防災フェスタ

【日時】令和 7 年 9 月 6 日（土）午前 10 時から午後 1 時まで

【内容】大型紙芝居「忘れない東海豪雨」、浸水 VR 体験、ペットボトルで竜巻づくり、防災クイズ 避難所体験、マイタイムラインを作ろう 等

6 地域防災リーダー養成講座

■新規講座（修了者：57名）

○第1回 令和7年4月29日（火）

【内容】講義「過去の被災地から学び、地域防災力を高めよう！」

グループワーク「在宅避難者支援拠点を地域につくろう！」

【講師】認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード常務理事 浦野 愛 氏

○第2回 令和7年5月10日（土）東海豪雨25周年事業と共通の防災講演会

※受講者以外の市民も参加

○第3回 令和7年7月5日（土）

【内容】講義「避難所運営の知恵袋～もしも避難所で生活をすることになったら～」

グループワーク「避難所の環境を改善しよう！」

【講師】認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード ボランティア看護・福祉チーム 藤井 文香 氏

■フォローアップ講座（受講者：52名）

○第1回 令和7年5月10日（土）東海豪雨25周年事業と共通の防災講演会

※受講者以外の市民も参加

○第2回 令和7年11月1日（土）

【内容】講義「避難所の生活環境を考える」

グループワーク「避難所設営の役割分担について」

【講師】認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード常務理事 浦野 愛 氏

7 地域の自主防災訓練実績（令和8年1月5日時点）

地区	実施自治会数	ブロックでの実施	参加者数※
西枇杷島	0 自治会	10 ブロック	1,282 人
清洲	6 自治会	9 ブロック	720 人
新川	2 自治会	7 ブロック	687 人
春日	0 自治会	5 ブロック	755 人
合計	8 自治会	31 ブロック	3,444 人

※実績報告書が未提出のブロック等については、参加予定人数を計上。

【主な訓練内容】

避難訓練、初期消火訓練、AEDを使用した救命訓練、三角巾による応急手当訓練、簡易担架を使用した救急訓練、防災資機材の点検、ハザードマップの確認、炊き出し訓練、地震体験車、煙体験ハウス など

8 自主防災組織強化事業

■自主防災組織補助金

（決算見込 ハード3,340千円、ソフト0千円）

申請数（令和8年1月5日現在） 34件（25ブロック）

【内訳】防災資機材購入事業（ハード事業） 申請数 34件（25ブロック）

自主防災組織活性化事業（ソフト事業） 申請数 0件（0ブロック）

※ハード事業・ソフト事業を両方活用したブロック…なし

■消火器の消火薬剤詰め替え費補助金

（決算見込 386千円）

申請数（令和8年1月5日現在） 11件

9 防災備蓄倉庫整備事業

（決算見込 34,378千円）
清洲小学校をはじめとする8箇所の防災備蓄倉庫の整備及び指定避難所21箇所のうち11箇所の防災資機材を購入した。

10 治水対策事業

■雨水ポンプ場改築事業

ポンプ場の改築及び更新のための工事を行った。

堀江ポンプ場：改築及び更新工事 決算見込 35,867千円

豊田川ポンプ場：改築及び更新工事 決算見込 80,587千円

（決算見込 116,454千円）

■幹線管渠整備事業

（決算見込 106,500千円）

区分	計画延長	令和7年度
水場川右岸排水区	□2.7m×2.7mほか L=約312m	水場川右岸第1幹線整備工事（L=約29m）、付帯工事（側溝移設など）、占用物件移設補償

■清洲橋架け替え事業【県事業】

左岸側の橋台築造・護岸工事を行った。

■枇杷島橋架け替え事業【県・名古屋市事業】

旧橋の橋脚撤去工事、橋台新設工事を行っている。

8 自主防災組織強化事業

■自主防災組織補助金

（決算見込 ハード3,340千円、ソフト0千円）

申請数（令和8年1月5日現在） 34件（25ブロック）

【内訳】防災資機材購入事業（ハード事業） 申請数 34件（25ブロック）

自主防災組織活性化事業（ソフト事業） 申請数 0件（0ブロック）

※ハード事業・ソフト事業を両方活用したブロック…なし

■消火器の消火薬剤詰め替え費補助金

（決算見込 386千円）

申請数（令和8年1月5日現在） 11件

II 令和8年度の防災事業について（予定）

【ハード事業】

1 治水対策事業

- 雨水ポンプ場改築事業として、堀江ポンプ場及び豊田川ポンプ場の整備を推進する。
- 幹線管渠整備事業として、土田排水区の幹線管渠整備を推進する。
- 清洲橋及び枇杷島橋の架け替え事業を推進する。

2 防災行政無線更新事業

- 設置から約 20 年が経過し、老朽化が進んでいる防災行政無線の更新を実施する。

【ソフト事業】

1 自主防災組織強化事業

- 市内各ブロックの自主防災活動の活性化を図るため、令和 6 年度～令和 8 年度の 3 か年のサイクルで自主防災組織への補助を行う（防災資機材購入や手づくりハザードマップの作成などが対象）。

2 水防訓練・総合防災訓練・地域防災リーダー養成講座

- 水防訓練：6 月 14 日（日）
- 総合防災訓練：10 月 3 日（土）
- 地域防災リーダー養成講座：講座 3 回、フォローアップ講座 2 回

3 耐震診断・耐震改修等事業

- 民間木造住宅の耐震診断（50 件）、民間木造住宅の耐震改修への補助（4 件）、民間木造住宅除却への補助（30 件）により、民間木造住宅の耐震化率の向上を図る。
- 民間木造住宅の 1 階に安全な空間を確保するために設置する防災ベッド（2 件）及び耐震シェルター（3 件）への補助を行う。
- 災害時における避難路の確保や減災、安全確保を目的として、民間ブロック塀等の撤去への補助（10 件）を行う。

4 空屋解体促進費補助事業

- 老朽化による危険な空家等の解消を図るため、倒壊又は建築材等の飛散のおそれのある危険な空家等の解体への補助（10 件）を行う。

5 備蓄物資の整備

- 106,650 食を目標に、引き続き食料の備蓄を実施する。購入にあたっては、より長期保存が可能な品目等の購入を検討する。